

社援基発 0804 第1号
平成 29 年 8 月 4 日

都道府県
各 指定都市 民生主管部 (局) 長 殿
中核市

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長
(公印省略)

第 30 回社会福祉士国家試験の施行について

標記について、本日、別添のとおり官報公告を行いましたので、ご了知の上、関係者に幅広く周知していただくとともに、試験の実施に当たり、ご協力方よろしくお願ひ申し上げます。

なお、第 30 回社会福祉士国家試験の概要及び社会福祉士国家試験委員につきましては、下記のとおりです。

記

1. 社会福祉士国家試験の概要

(1) 試験期日

平成 30 年 2 月 4 日 (日)

(2) 試験地

北海道、青森県、岩手県、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

(3) 試験科目

人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、現代社会と福祉、社会調査の基礎、相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法、地域福祉の理論と方法、福祉行財政と福祉計画、福祉サービスの組織と経営、社会保障、高齢者に対する支援と介護保険制度、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、児童や家庭に



に対する支援と児童・家庭福祉制度、低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス、就労支援サービス、権利擁護と成年後見制度及び更生保護制度

なお、精神保健福祉士である者については、その申請により上記試験科目のうち、人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、現代社会と福祉、地域福祉の理論と方法、福祉行財政と福祉計画、社会保障、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス及び権利擁護と成年後見制度の試験が免除される。

(4) 受験資格

社会福祉士及び介護福祉士法第7条及び同法施行規則第1条の2に規定する者

(5) 合格者の発表

試験の合格者は、平成30年3月15日(木)午後12時に厚生労働省および公益財団法人社会福祉振興・試験センターにその受験番号を掲示して発表するとともに、公益財団法人社会福祉振興・試験センターのホームページ上にも掲載する。

(6) 受験手続

① 受験書類受付期間

平成29年9月7日(木)から平成29年10月6日(金)

※当日消印有効

② 受験書類の提出先

公益財団法人社会福祉振興・試験センターに提出すること。

(7) 受験手数料

一般受験者 15,440円

同時受験者 13,980円

科目免除者 13,020円

(8) 試験に関する照会先

公益財団法人 社会福祉振興・試験センター

所在地 150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目5番6号

電話番号 03(3486)7521

試験案内専用電話番号 03(3486)7559(音声およびファクシミリ)

ホームページ <http://www.sssc.or.jp/>

2. 社会福祉士試験委員

試験委員長	坂田 周一				
副委員長	秋元 美世	小笠原浩一	川崎二三彦	後藤 澄江	
	鶴岡 浩樹	野村 豊子	福田 素生	和気 康太	
委員	相原 佳子	青柳 親房	明渡 陽子	上之園佳子	
	朝日 雅也	天田 城介	荒井 浩道	石川 正興	
	井村 修	岩崎 香	岡田 直人	荻野 剛史	
	小原眞知子	金子 恵美	上山 泰	川島ゆり子	
	菊池 馨実	木村 容子	今野 広紀	佐藤 博	
	潮谷 恵美	澁谷 昌史	嶋崎 尚子	生島 浩	
	須藤 昌寛	諏訪 徹	高木 憲司	田澤あけみ	
	田中 尚	玉野 和志	得津 慎子	所 めぐみ	
	内藤佳津雄	長倉真寿美	永田 祐	中村 高康	
	難波 利光	西岡 正次	西田 和弘	西村 幸満	
	畑本 裕介	原 元彦	福原 宏幸	藤井 博志	
	伏見 恵文	堀越由紀子	松原 由美	丸谷 浩介	
	丸山 桂	道中 隆	宮岡 佳子	宮崎 清恵	
	宮島 渡	森川 美絵	柳田 正明	山縣 文治	
	山口 麻衣	山田 晋	吉田 輝美	綿 祐二	

第30回社会福祉士国家試験の概要

1 試験の日時及び試験科目

※ () 内の時間は、「障害のある方等の受験上の配慮」の場合の時間です。

試験日	試験時間	試験科目
平成30年2月4日 (日曜日)	10時00分～12時15分 弱視等受験者(1.3倍) (10時00分～13時00分) 点字等受験者(1.5倍) (10時00分～13時25分)	人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム 現代社会と福祉 地域福祉の理論と方法 福祉行財政と福祉計画 社会保障 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 低所得者に対する支援と生活保護制度 保健医療サービス 権利擁護と成年後見制度
	13時45分～15時30分 弱視等受験者(1.3倍) (14時15分～16時35分) 点字等受験者(1.5倍) (14時15分～16時55分)	社会調査の基礎 相談援助の基盤と専門職 相談援助の理論と方法 福祉サービスの組織と経営 高齢者に対する支援と介護保険制度 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 就労支援サービス、更生保護制度

2 試験地(24試験地)

北海道、青森県、岩手県、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

3 受験資格

- (1) 4年制大学等で指定科目を修めて卒業した方(平成30年3月31日までに卒業見込みの方を含みます)
- (2) 2年制(又は3年制)短期大学等で指定科目を修めて卒業し、指定施設において2年以上(又は1年以上)相談援助の業務に従事した方(平成30年3月31日までに従事する見込みの方を含みます)
- (3) 社会福祉士短期養成施設(6月以上)を卒業(修了)した方(平成30年3月31日までに卒業(修了)見込みの方を含みます)
- (4) 社会福祉士一般養成施設(1年以上)を卒業(修了)した方(平成30年3月31日までに卒業(修了)見込みの方を含みます)

4 受験手数料

社会福祉士のみ受験する場合:15,440円

社会福祉士と精神保健福祉士を同時に受験する場合:28,140円(=社会13,980円+精神14,160円)

社会福祉士の共通科目免除により受験する場合:13,020円

5 受験申込書の受付(提出)期間

平成29年9月7日(木曜日)から10月6日(金曜日)(消印有効)まで

※ 受験を希望される方は、あらかじめ受験の申込みに必要な書類『受験の手引』を取り寄せる必要があります。

6 合格者の発表

平成30年3月15日(木曜日)

合格者の受験番号、合格基準点及び正答をホームページに掲載・合格証書を投函します。

第30回社会福祉士国家試験『受験の手引』の請求方法等について

1 試験日

平成30年2月4日(日)

2 受験申込書の受付期間

平成29年9月7日(木)～10月6日(金)まで(消印有効)

3 申し込みの手続き方法

『受験の手引』を次の請求方法により取り寄せて、内容を確認のうえ必要書類を整え、受付期間内に郵送により提出してください。

なお、受験の申し込みにあたっては、受験資格があることを、よく確認してください。

4 『受験の手引』の請求方法

次の①②のいずれかの方法により請求してください。

なお、次の点に留意してください。

- ・ 『受験の手引』は、請求してからお手許に届くまでには数日間かかりますので、遅くとも受付期間締め切り、1週間前の9月29日(金)までに請求してください。
 - ・ 『受験の手引』は、ヤマト運輸の宅配便で8月上旬以降に順次発送します。
 - ・ 発送は日本国内に限ります。
 - ・ 『受験の手引』は、1人につき1部のみ請求できます。
- ※ 予備を請求することはできません。

① ホームページで請求する場合(スマートフォンからも請求できます)

当センターHP (<http://www.sssc.or.jp/>) から請求できます。

② 郵便はがきで請求する場合

「はがき」の裏面に、あなたの「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「電話番号」・「社会福祉士受験の手引()人分」を大きな文字ではっきりと記入して、当センターに郵送してください。

この「はがき」の裏面は、あなたに『受験の手引』を送付する際の「あて名ラベル」として使用しますので、正確に記入してください。

- ※ 第20回精神保健福祉士国家試験と同時受験の申込みを希望される方は、それぞれの『受験の手引』が必要になりますので、「精神保健福祉士受験の手引()人分」と併せて記入してください。

・ 個人情報の保護

『受験の手引』の請求の際に取得した個人情報は、『受験の手引』の発送業務のみに利用し、第三者へは提供しません。

5 受験手数料

お送りする『受験の手引』の中には、受験手数料の払込用紙が同封されておりますので、

ゆうちょ銀行(郵便局)、またはその他の金融機関の窓口で払い込んでください(ATM・初バン沖当不可)。

社会福祉士のみ受験する場合：15,440円

社会福祉士と精神保健福祉士を同時に受験する場合：28,140円(=社会13,980円+精神14,160円)

社会福祉士の共通科目免除により受験する場合：13,020円

6 お問い合わせ先

公益財団法人社会福祉振興・試験センター

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6

(試験情報案内専用電話) 03-3486-7559

- ※ 電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

(ホームページ) <http://www.sssc.or.jp/>

第 20 回精神保健福祉士国家試験の概要

1 試験の日時及び試験科目

※ () 内の時間は、「障害のある方等の受験上の配慮」の場合の時間です。

試験日	試験時間	試験科目
平成 30 年 2 月 3 日 (土曜日)	13 時 30 分 ~ 15 時 50 分 弱視等受験者 (1.3 倍) (13 時 30 分 ~ 16 時 35 分) 点字等受験者 (1.5 倍) (13 時 30 分 ~ 17 時 00 分)	精神疾患とその治療 精神保健の課題と支援 精神保健福祉相談援助の基盤 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 精神保健福祉に関する制度とサービス 精神障害者の生活支援システム
2 月 4 日 (日曜日)	10 時 00 分 ~ 12 時 15 分 弱視等受験者 (1.3 倍) (10 時 00 分 ~ 13 時 00 分) 点字等受験者 (1.5 倍) (10 時 00 分 ~ 13 時 25 分)	人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム 現代社会と福祉 地域福祉の理論と方法 福祉行財政と福祉計画 社会保障 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 低所得者に対する支援と生活保護制度 保健医療サービス 権利擁護と成年後見制度

2 試験地 (7 試験地)

北海道、宮城県、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県

3 受験資格

- (1) 4 年制大学等で指定科目を修めて卒業した方 (平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方を含みます)
- (2) 2 年制 (又は 3 年制) 短期大学等で指定科目を修めて卒業し、指定施設において 2 年以上 (又は 1 年以上) 相談援助の業務に従事した方 (平成 30 年 3 月 31 日までに従事する見込みの方を含みます)
- (3) 精神保健福祉士短期養成施設 (6 月以上) を卒業(修了)した方 (平成 30 年 3 月 31 日までに卒業(修了)見込みの方を含みます)
- (4) 精神保健福祉士一般養成施設 (1 年以上) を卒業(修了)した方 (平成 30 年 3 月 31 日までに卒業(修了)見込みの方を含みます)

4 受験手数料

精神保健福祉士のみ受験する場合: 17,610 円

精神保健福祉士と社会福祉士を同時に受験する場合: 28,140 円 (=精神 14,160 円+社会 13,980 円)

精神保健福祉士の共通科目免除により受験する場合: 14,080 円

5 受験申込書の受付 (提出) 期間

平成 29 年 9 月 7 日 (木曜日) から 10 月 6 日 (金曜日) (消印有効) まで

※ 受験を希望される方は、あらかじめ受験の申込みに必要な書類『受験の手引』を取り寄せる必要があります。

6 合格者の発表

平成 30 年 3 月 15 日 (木曜日)

合格者の受験番号、合格基準点及び正答をホームページに掲載・合格証書を投函します。

第20回精神保健福祉士国家試験『受験の手引』の請求方法等について

1 試験日

平成30年2月3日(土)、4日(日)

2 受験申込書の受付期間

平成29年9月7日(木)～10月6日(金)まで(消印有効)

3 申し込みの手続き方法

『受験の手引』を次の請求方法により取り寄せて、内容を確認のうえ必要書類を整え、受付期間内に郵送により提出してください。

なお、受験の申し込みにあたっては、受験資格があることを、よく確認してください。

4 『受験の手引』の請求方法

次の①②のいずれかの方法により請求してください。

なお、次の点に留意してください。

- ・ 『受験の手引』は、請求してからお手許に届くまでには数日間かかりますので、遅くとも受付期間締め切り1週間前の9月29日(金)までに請求してください。
 - ・ 『受験の手引』は、ヤマト運輸の宅配便で8月上旬以降に順次発送します。
 - ・ 発送は日本国内に限ります。
 - ・ 『受験の手引』は、1人につき1部のみ請求できます。
- ※ 予備を請求することはできません。

① ホームページで請求する場合(スマートフォンからも請求できます)

当センターHP (<http://www.sssc.or.jp/>) から請求できます。

② 郵便はがきで請求する場合

「はがき」の裏面に、あなたの「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「電話番号」・「精神保健福祉士受験の手引()人分」を大きな文字ではっきりと記入して、当センターに郵送してください。

この「はがき」の裏面は、あなたに『受験の手引』を送付する際の「あて名ラベル」として使用しますので、正確に記入してください。

※ 第30回社会福祉士国家試験と同時受験の申込みを希望される方は、それぞれの『受験の手引』が必要になりますので、「社会福祉士受験の手引()人分」と併せて記入してください。

・ 個人情報の保護

『受験の手引』の請求の際に取得した個人情報は、『受験の手引』の発送業務のみに利用し、第三者へは提供しません。

5 受験手数料

お送りする『受験の手引』の中には、受験手数料の払込用紙が同封されておりますので、

ゆうちょ銀行(郵便局)、またはその他の金融機関の窓口で払い込んでください(ATM・初回引当不可)。

精神保健福祉士のみ受験する場合：17,610円

精神保健福祉士と社会福祉士を同時に受験する場合：28,140円(=精神14,160円+社会13,980円)

精神保健福祉士の共通科目免除により受験する場合：14,080円

6 お問い合わせ先

公益財団法人社会福祉振興・試験センター

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6

(試験情報案内専用電話) 03-3486-7559

※ 電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

(ホームページ) <http://www.sssc.or.jp/>